# 令和3年度 草加市子ども教育の連携に関する 児童生徒アンケート報告書

令和4年2月 草加市教育委員会

# 目 次

第1	部	調査概要(	•••••	• • • • • •	• • • • •	• • • • •	• • • • •	• • • • •	. I
1	調査の	目的	•••••	• • • • • • • • •	• • • • • • • • •	• • • • • • •	• • • • • • • •	•••••	2
2	調査の	方法	•••••	• • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	• • • • • • • •	•••••	2
3	配布・	回収状況	•••••	• • • • • • • •	• • • • • • • • • •	• • • • • • •	• • • • • • •	•••••	2
4	主な調	査事項	•••••	• • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	• • • • • • • • •	•••••	2
5	調査結	果の整理にあた	って	• • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • •	• • • • • • • • •	•••••	3
6	結果の	概要と分析	•••••	• • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	• • • • • • •	•••••	4
7	調査の	まとめ	•••••	• • • • • • • • •	•••••	•••••	• • • • • • • • •	•••••	10
第2	部	調査結果.	• • • • • •	• • • • • •	••••	••••	••••	••••	, 11
1	目指す	「草加っ子」に	ついて	• • • • • • • • •	•••••	• • • • • • • •	• • • • • • • •	•••••	12
2	自己肯	定感・自己有用	感について.	• • • • • • • • •	•••••	• • • • • • • •	• • • • • • • •	•••••	28
3	交流・	連携について	•••••	• • • • • • • • •	• • • • • • • • •	• • • • • • •	• • • • • • •	•••••	34
第3	部	資料 (調査	·禁)			• • • • •		• • • • •	. 37

# 第 | 部 調査概要

### Ⅰ 調査の目的

- (1) 第三次草加市子ども教育連携推進基本方針・行動計画の基本理念に掲げる「自己肯定感・自己有用感」について、児童生徒の実態を把握します。
- (2) 子ども教育の連携に係るこれまでの取組が、児童生徒にどのように受け止められているのかを把握するための資料とします。

自己肯定感…「自分は大切な存在だ」と思うことができ、自分に自信をもつことができる心のこと 自己有用感…他人の役に立った、他人に喜んでもらえたなど、社会性の基礎となる心のこと

### 2 調査の方法

【対 象 者】 市内の小学校3年生から中学校3年生までの児童生徒

【調査方法】 市立小中学校にアンケート調査票を配布し、各校各学年から無作為に1学級を抽出 して調査を実施し回収します。

【調査期間】 令和3年6月7日(月)から令和3年6月18日(金)まで

【標本誤差】 抽出調査のため、誤差が生じます。小中学校それぞれの標本誤差は次のとおりです。

小学校:95%の可能性で、誤差が±3%の範囲内。(誤差±3%、信頼度95%) 中学校:95%の可能性で、誤差が±4%の範囲内。(誤差±4%、信頼度95%)

## 3 配布・回収状況

i	調査対象	対象者数 (件)	回収数(件)	回収率 (%)
	3 年生	649	643	99. 1%
小	4年生	657	651	99. 1%
小学校	5 年生	707	694	98. 2%
校	6 年生	712	700	98. 3%
	小学校計	2, 725	2,688	98.6%
	1年生	380	364	95. 8%
中	2年生	379	354	93. 4%
中学校	3 年生	389	361	92.8%
	中学校計	1, 148	1,079	94.0%
	全体合計	3, 873	3, 767	97. 3%

## 4 主な調査事項

- |1|-(1)~(12) 目指す「草加っ子」に関する設問
- 1 (13)~(15) 「ふるさと草加学習」に関する設問
- 1 (16) 子どもたちの夢や希望に関する設問
- |2|-(1)~(3) 自己肯定感に関する設問
- |2|-(4)~(6) 自己有用感に関する設問
- 3-(1)~(3) 交流・連携に関する設問 (3-(3)は、小学校5・6年生及び中学校1年生のみが対象) ※ 設問1及び設問3では四つの選択肢から、設問2では五つの選択肢から、「自分の考えに一番近いもの」を**一つずつ選んで回答**します。詳細は、「第3部 資料(調査票)」をご覧ください。

#### 5 調査結果の整理にあたって

- (1) 集計結果の回答率 (%) はすべて、小数第 2位を四捨五入して示しています。そのため、各選択 肢の回答率を合計しても、100.0%にならないことがあります。 $\triangle$
- (2) 文中に記す数値はすべて、小数第2位を四捨五入する前の値をもとに算出しています。そのため、 グラフ中の合計値と比べると誤差が生じることがあります。 B
- (3) 設問及び選択肢の文が長い場合、グラフ中では表記を一部省略していることがあります。 C
- (4) 前年度と比較できるよう、2年分のグラフを同時に掲載しています。

#### いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。 <u>「いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている」については、</u>全体では、肯 ▮定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は 93.1% 🙀 🕞 北+0.1%) でした。 否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 6.9%(前年 比・0.1%) でした。 学年別に見ると、小学校6学年で94.9%(前年比+1.0%)、中学校1学年で97.0%(前年比 +2.0%)、中学校3学年で94.7%(前年比+1.4%)と、小学校高学年以降の学年において肯定的な回 答が多く得られる結果となりました。 1(5)いじめを許さないで、思いやりをもって人と接する。 ■当てはまる 口どちらかと言えば □どちらかと言えば 図当てはまらない 当てはまる 当てはまらない 50% 90% 10% 20% 60% 80% 100% 30% 40% 70% 令和2年度 31.2 61.8 計 93.0% 度 31.9 5.0 令和2年度 令和3年度 63.9 25.2 6.4 5.0 🖔 令和2年度 65.1 27.2 6.9 令和3年度 30.9 ------60.8 33.1 令和3年度 58.4 35.3 5.0 5.2 令和2年度 62.3 31.5 4.0 令和3年度 63.3 31.6 令和2年度 62.2 37 9 63.5 令和3年度 令和2年度 計 99. 9% 58 9 36.6 令和3年度 37.6 57.1 令和2年度 56.5 36.8 令和3年度 61.8

### 6 結果の概要と分析

#### (1)「自己肯定感」及び「自己有用感」について

「自己肯定感」に関する設問( $2-(1)\sim(3)$ )と、「自己有用感」に関する設問( $2-(4)\sim(6)$ )の回答について、それぞれの平均値を算出しました。

#### 「自己肯定感」に関する設問への回答状況

■当てはまる □ どちらかと言えば □ どちらともいえない □ どちらかと言えば □当てはまらない 当てはまる 当てはまらない

		0%	10%	20%	30%	40	0% 5	50%	60%	<b>70</b> %	80%	90	% 100
	令和2年度	Ę	30	.7			25.4		2	25.2		1.4	11.3
全体	令和3年度	Ę	33	3.0			25.2		-	24.8		6.7	10.4
	令和 2 年度	Ę		38.8		:		26.1		21.	3	4.6	9.3
J> 3	令和3年度	Ę		44.	2			24,	4 : : : : :	1	7.4	4.3	9.7
	<b>令和2年</b> 度	Ę		39.4				25.5		20.	7	5.3	9.1
√√4	令和3年度	Ę		35.9			<b>2</b> 5	<del></del>		25.2		4.8	4
	令和2年度	Ę	30.	.0			26.4		2	4.5	7	.2	11.9
小5	令和3年度	Ę	32	2.5			24.5			25.2		5.2	11.6
	<b>令和2年</b> 度	Ę	27.1	_		23.	 3∷ ∵ ∵		26.5		9.6		13.5
小6	令和3年度	Ę	3	3.9			23.8			23.7		7.2	11.4
	令和2年度	Ę	26.2			26	.2		30	0.8		8.1	8.8
<del>1</del> 1	令和3年度	Ę	26.1			26			28	.7		3,0	10.7
							L.,						
	令和2年度	E	23.4			24.6			26.8		11.2		13.9
中2	令和3年度	E	23.7			28.2	2		29.	.1		9.9	9.1
т С	令和2年度	Ę	19.7	<u> </u>	2!	5.7			32.7		8.4		13.5
#	令和3年度	Ę	22.7			26.3			29.9		9	7/////	11.3

#### 【分析】

- 「自己肯定感」に関する設問については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は58.2%(前年比+2.1%)でした。また、否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は17.1%(前年比-1.6)でした。
- 学年別に見ると、小学校4学年以外の学年において肯定的な回答は増加しており、特に**小学校6 学年で57.7%(前年比+7.3%)と増加が顕著**でした。
- 肯定的な回答をする割合は、学年が上がるにつれて減少する傾向があります。これは、児童生徒が自己の能力や特性について理解を深めている現れでもあります。このことに留意しながら、引き続き、児童生徒の発達に合わせて、自分のよさを実感したり、自身の存在価値に気付いたりできるような支援を行っていく必要があります。

#### 「自己有用感」に関する設問への回答状況

■当てはまる □どちらかと言えば □どちらともいえない 図どちらかと言えば □当てはまらない 当てはまる 当てはまらない

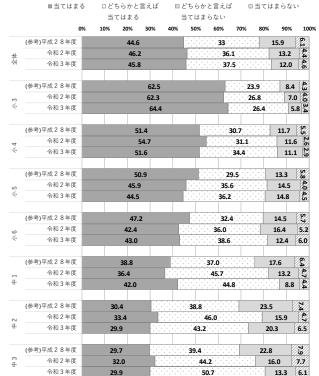
			_ < 15.55	_					_ ~	2.00			
		0%	10% 2	20%	30%	40%	5 5	0% 6	50%	<b>70</b> %	80%	90%	10
	令和2年度		36	.6			2	7.6		20.	7	7.4	7.6
$\forall$	令和3年度	=	38	3.6				27.0		20	).6	6,9	6.9
	令和2年度	=		47.2	2			2	5.0		17.0	3.9	6.9
,	令和3年度	=		52	2.7				22.9		13.4	1 5.	5.8
	令和2年度	=		45.2				27	/.3 · · · ·		16.6	5.1	5.9
17.4	令和3年度	=		42.4				26.9			19.6	5.0	6.1
	令和2年度	=	37	<b>'.4</b>			2	7.0		20.	.4	6.7	8.4
0,7,	令和3年度	=	3	9.8				25.7		20	0.8	7.3	6.4
	令和2年度	=	33.0	)			28.8	<u> </u> 		20.9		8.9	8.4
7,0	令和3年度	=	38	3.6			2	5.0		21.	7	6.6	8.1
	令和2年度	=	30.2				30.2			26.1		8.4	5.1
<b>⊣</b> <del>I-</del>	令和3年度	=	29.8				32.9			22.7	7	8.1	6.6
	令和2年度		25.6			29.	1::::::		23.	3	12	1,9	9.1
<u> </u>	令和3年度	=	24.0			32.	9			26.1		10.2	6.8
n	令和2年度	=	24.2			27.8			27.8	3	1	0.7	9.4
ŀ	令和3年度		27.7			29			2	4.9		9.4	8.8
-	~~~~~	Annual Contract of the Contrac											

#### 【分析】

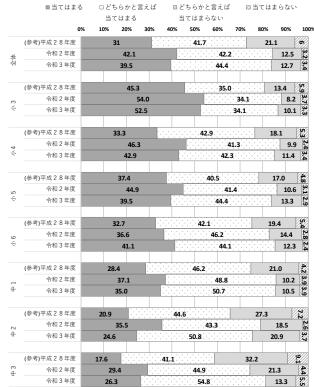
- 「自己有用感」に関する設問については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は65.6%(前年比+1.4%)でした。また、否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は13.8%(前年比-1.2%)でした。
- 学年別に見ると、小学校4学年以外の学年において肯定的な回答をする割合は増加しており、特に中学校3学年で56.9%(前年比+4.9%)と増加が顕著でした。
- 「自己有用感」に関する設問について肯定的な回答をする割合は、学年が上がるにつれて減少する傾向があります。これは、児童生徒が自己の能力や特性について理解を深めている現れでもあります。このことに留意しながら、引き続き、児童生徒の発達段階や実態を踏まえて、人の役に立つような活動に取り組ませたり、周囲の人々から感謝されたり役立っていることを実感したりできるような取組を、充実させていく必要があります。

#### (2) 学習への考え方について

#### 1 (2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。



#### 1 (3) 学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。



※ 平成28年度は全数調査。

#### 【分析】

● 「勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい」については、小学校6学年で81.6%(前年比+3.1%)、中学校1学年で86.8%(前年比+4.7%)、中学校3学年で80.6%(前年比+4.4%)と、小学校6学年以降において肯定的な回答の割合が増加しました。

また、**中学校において平成28年度から肯定的な回答の割合が大きく増加**しています。

● 「学んだことを、普段の生活で生かそうとしている」については、中学校3学年の肯定的な回答の割合が81.2%(前年比+6.9%)と、大きく増加しました。

また、全学年において平成28年度から肯定的な回答の割合が大きく増加しています。

● 学ぶ楽しさを感じたり、学習内容と生活とのつながりを実感したりする児童生徒は、特に小学校 高学年以降において増加する傾向がありました。各学校においては、引き続き、学びのつながりを 意識して日々の授業を充実させていくことが求められます。

#### (3) 社会性等について

令和3年度

#### 1(6)迷惑をかけないよう、やりたいことでもがまんできる。

#### ■当てはまる □どちらかと言えば □どちらかと言えば □当てはまらない 当てはまる 当てはまらない 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 6.8 (参考)平成28年度 54.6 36.3 令和 2 年度 8.8 50.0 39.2 令和3年度 50.3 38.0 9.2 6.7 % 7.2 % (参考)平成28年度 61.7 27.4 令和2年度 58.9 31.2 令和3年度 8.7 6 58.9 28.5 9.5 6 (参考)平成28年度 50.5 37.0 令和2年度 54.7 34.6 令和3年度 9.5 37.3 50.1 8.4 % 11.9 % 10.5 % (参考)平成28年度 52.7 36.2 令和2年度 45.9 40.6 令和3年度 38.2 48.4 7.6 (参考)平成28年度 53.1 37.2 令和2年度 46.1 45.0 令和3年度 8.4 38.7 51.0 9.4 6.3 (参考)平成28年度 57.7 36.7 令和2年度 48.3 40.6 令和3年度 45.3 47.0 5.2 6.8 11.6 (参考)平成28年度 52.7 40.7 令和2年度 48.8 42.8 令和3年度 41.8 44.1 5.5 10.8 2 8.6 (参考)平成28年度 39.1 53.7 令和2年度 43.8 43.2

#### 1 (7) あいさつや返事をしっかりとするようにしている。

	■当てはまる		どち	らかと	言えば		どちら	かと言	えば	2	当ては	まら	ない	
	0%	ر 1	当て 0%	はまる 20%	30%	40%	当ては <b>50%</b>		ار) 0%	70%	80%	90	19/	100%
		• 1	370	20/6		40/0	3070							
	(参考)平成28年度				57.2					33			7.1 7.5	i i
各体	令和2年度				60.6				1		9,9			
ÁΠ	令和3年度				62.4				12.	1	29.4		6.6	5 🗓
	(参考)平成28年度				60.0					3	0.0		6.5	9
m	令和2年度				65.0	)					24.7		7.0	ů.
÷	令和3年度				65.4	1					25.4		7.2	2.0
														FEG
	(参考)平成28年度				54.3			11:11		34.5	<del></del>		7.9	2.9
√. 4	令和2年度				61.1						8.9		7.6 8.8	2
~	令和3年度				61.1					2	7.8		8.8	2
	(参考)平成28年度				54.5			1.:		34.1			8.9	2213
10	令和2年度				59.0					30	.3		9.5	
4.5	令和3年度				59.5					∵∵3	2.0		6.9	5
	. 4 * . W = 0 0 4 * *					_	_							14
	(参考)平成28年度				53.9			127		34.9			9.0 9.2 6.6	6
ý-	令和2年度				57.7					31.			9.2	8
~	令和3年度				60.4				-:-:-	::::3	0.7		6.6	0.0
	(参考)平成28年度				64.8						29.3		. 5	.0
П	令和2年度				62.5						31.7			1
-B-	令和3年度				68.	.4					27.	7		3.6
	. 6 * . W = 0 0 6 * *								1					
	(参考)平成28年度				61.5						32.3			. <b>7</b> ↓
₽2	令和2年度				60.5				1111	1.1.1.1	33.8	<u> </u>		.0 5
a-	令和3年度				64.1						29.1		5.	9 6
	(参考)平成28年度			5	1.9					38.4			7.2	12
3	令和2年度				59.1					3	2.3		6.6	1
a-	令和3年度				60.9						33.5			1

#### 1 (8) 学校のきまりや、家の約束を守ることができる。

■当てはまる □ どちらかと言えば □ どちらかと言えば □ 当てはまらない 当てはまる 当てはまらない

43.5

			= '	c la a w		-	1 (14 4	940.				
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	1
	(参考)平成28年度			46.0	6				42.5		: : 8	3.6
*	令和2年度				54.4				37.	3		6.1
本	令和3年度			5	3.3				38.1			7.1
	(参考)平成28年度				54.6				35.1			5.9
m	令和2年度				59.4				3	2.8		5.8
÷	令和3年度				58.3				32	0		7.9
	(参考)平成28年度			45.2	2			4	1.1		10	.9
4	令和2年度				58.8				3	1.1		5.9
1,4	令和3年度			5:	1.6				38.6			8.0
	(参考)平成28年度			46.	7				41.3		9	.6 6.8 7.8
√ ?	令和2年度			51	1.0				40.3			6.8
÷	令和3年度				54.0				36.8			7.8
	(参考)平成28年度			44.5					45.0			8.5
4/10	令和2年度			50	).3				42.2			5.7
÷	令和3年度			5	53.7				37.6			5.7 6.7
	(参考)平成28年度			47.	3				44.3			7.1
-	令和2年度				56.5				36	.4		6.1
<del>-</del>	令和3年度			50	0.0				44.5			4.9
	(参考)平成28年度			44.5					45.5			8.1
2	令和2年度			5	2.2				39.9			6.3
<del>-</del>	令和3年度			50	0.6		11		41.2			6.8
	(参考)平成28年度			43.1				4	5.5		9	.0 6.1
m ⊞-	令和2年度			5	2.2				39.5			6.1
	令和3年度			51	1.0				41.8			5.8

#### 1 (10)決められた時間を守ることができる。

■当てはまる □どちらかと言えば □どちらかと言えば 図当てはまらない 当てはまる 当てはまらない

	0%	10% 20%	30% 40%	50% 60	% 70%	80%	90%	10
	(参考)平成28年度	48.	.5		39.5		9.5	2121
各	令和2年度		53.9	13.33	35.9		8.0	12
₩	令和3年度	50	).1		38.5		8.8	26
	(参考)平成28年度		57.3		30.2	2: ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	8.6	3.0
m	令和2年度		57.6		30.5	• : • : • : • : •	8.5	3.4
÷3	令和3年度	5	3.3	15.5	32.0		9.8	4 8
	(参考)平成28年度	49	0.9	13.2.2.2.2	36.4		10.5	2.7
4	令和2年度		57.1		30.9		10.2	
√ 4	令和3年度	48.	0	22222	40.5		8.5	3
	(参考)平成28年度	46.2	2	-2222	40.8		10.3	12
2	令和2年度	5	53.8	100	36.1		7.9	167
÷	令和3年度	49	.4		39.2		9.1	
	(参考)平成28年度	47.	4	-1-1-1-1-1-	41.1	::::::::	9.3	1.8
9	令和2年度	5	3.0		37.3		7.7	, 2
√.6	令和3年度	50	0.9	in in	37.2		9.2	27
	(参考)平成28年度	46.3	3		43.6		8.6	, 1
_	令和2年度	51	L.0	1111	41.6		6.	3
<del>-</del>	令和3年度	5	2.9		39.4		6.	1
	(参考)平成28年度	47.	3	9111111	42.7		8.4	١ (
2	令和2年度	50	).7	1999	42.0		5.	5 2
<del>-</del>	令和3年度	46.0	)	11111111111	43.2		9.6	
	(参考)平成28年度	44.6			42.3		10.5	N.
⊕ ⊕	令和2年度	49	.4		40.1		8.3	
_	令和3年度	49	.0	100000	41.8		8.	3

- ※ 平成28年度は全数調査。
- ※ 1 (6) の設問は、「順番を待ったり、欲しいものを友だちに譲ったりするなど、我慢することができる。」
- ※ 1 (7) の設問は、「家や学校で、あいさつや返事をしっかりとするようにしている。」
- ※ 1(10)の設問は、「家や学校で、決められた時間を守ることができる。」

#### 【分析】

- 全体では、「がまんをすること」が88.3% (前年比-1.0%)」、「あいさつや返事をすること」が91.8% (前年比+1.2%)、「きまりや約束を守ること」が91.4% (前年比-0.8%)、「時間を守ること」が88.6% (前年比-1.3%) と、全ての項目においておよそ9割の児童生徒が肯定的な回答をしていました。 学年別に見ても、学年間で大きなばらつきは見られませんでした。
- 「当てはまる」に注目すると、「あいさつや返事をすること」は増加傾向が見られますが、「がまんをすること」「きまりや約束を守ること」「時間を守ること」は減少傾向が見られる学年があります。特に、**小学校4学年、中学校2学年は、3つの設問すべてが減少傾向**のため、留意して指導する必要があります。
- 児童生徒が社会的に自立していくにあたり、これらの内容は大変重要な要素であることから、 引き続き、児童生徒の内面の育ちを大切にした指導の充実が必要となります。

#### (4)「ふるさと草加学習」について

1 (13) 授業などを通して、草加について学ぶことは楽しい。

□どちらかと言えば □どちらかと言えば ■当てはまる ☑当てはまらない 当てはまる 当てはまらない 令和2年度 38.2 34.7 18.2 89 ☆ 令和3年度 39.8 32.6 19.4 8.2 令和2年度 68.3 6.6 % 21.6 令和3年度 6.7 71.9 19.6 令和2年度 11.3 30.7 令和3年度 12.0 6.0 31.3 令和2年度 7.1 令和3年度 17.6 6.1 令和 2 年度 42.4 8.1 令和3年度 32.9 36.6 20.9 9.7 令和2年度 19.6 43.5 24.8 12.1 令和3年度 22.5 41.8 25.3 10.4 令和2年度 12.8 16.2 41.3 29.8 令和3年度 12.7 35.9 37.6 13.8 35.7 31.3 23.3 16.4

1 (14) 草加のまちが好きだ。

	■当	てはまる	□ 8	どちらか。	と言えば		どちらた	いと言え	ば	図当て	はまらな	い
			3	当てはま	3		当てはま	きらなし	`			
	0	% 1	0% 2	0% 30	0% 4	0%	50%	60%	70%	80%	90%	10
	令和2年度			57.	2				27.9		9.4	5.5
外	令和3年度			57.	.7				27.9		9.7	6
	令和2年度				8	0.1				100	15.1	3.0
÷3	令和3年度				8	31.2					12.9	4.0
	令和2年度				75.	2				1000	19.2	3.7
<b>4</b>	令和3年度				69.8				100	20.9		i.2 🛱
												17.67
	令和2年度			6	52.2					.0	8.0	
÷2	令和3年度				64.4				2	3.2	8.	9 5
	令和2年度			52.5			100		31.2		10.8	5.5
ý.	令和3年度			54.7					28.7		10.7	5.9
	令和2年度		30	9.4				39.9		-:-:	14.6	6.1
- -	令和3年度			43.7				39.0	)::::::		11.5	5.8
	令和2年度		31.6				40.5			18.0		9.9
₽ 5	令和3年度		32.5				42.7			1	8.6	6.2
m	令和2年度		25.1	[1]	<u> </u>	41.7			1	7.7	15	5///
<del>-</del>	令和3年度		26.1				48.9			15	177	9.7

1 (15) 自分が住む地域や、草加の役に立つことをしてみたい。

	■当	てはまる						いと言えに	ť ø	当てはま	らなし	۸,
		0% 10		当てはま 3% 3/				ŧらない 60%	70%	80%	90%	10
	令和2年度		37.	.9			35.	6		17.7		8.8
4	令和3年度		39	9.8			35	5.3		17.3		7.6
										J	$\perp$	1460
	令和2年度			6	0.0			111111	28.0	<u> </u>	8.2	
÷3	令和3年度				66.6				22	.4	8.1	ı
	令和2年度			53.2			100		32.9	11111	8.9	5.0
7.4	令和3年度			50.8			100	32			11.5	5.1
~									T		$\top$	12222
	令和2年度		39	.4		100000	: : : : : 3	8.4		15.0	5	6.6
÷ 2	令和3年度			43.5				34.7		15.	1	6.6
											1	,,,,,,
	令和2年度		31.5		1000		37.4	<u> </u>		22.3	- 1//	8.8
9√	令和3年度		36.	9	·	<u> </u>	36.3	<u> </u>	1111	18.3		8.6
	令和2年度		23.7	100		42.1			22.	.3	117	.8//
- -	令和3年度		24.5			46.	2			20.9		8.5
					ļ.,,,	J	1			1//	,,,,,,	,,,,,,
	令和2年度	17.	0		41	.5	1111111		25.6		15.9	<b>Y</b>
₽ 5	令和3年度	11.0	1111111		44.2				32.9		1//11	.9//
m	令和2年度	14.4	1.:::	 	33.2			33.8			18.6	
<del>-</del>	令和3年度	13.9			43.2				27.1		15.8	11111

#### 【分析】

- 全体では、「草加について学ぶことは楽しい」が72.4%(前年比-0.5%)、「草加のまちが好きだ」 が85.6%(前年比+0.6%)、「草加の役に立つことをしてみたい」が75.1%(前年比+1.5%)と、 いずれの項目においても、児童生徒の肯定的な回答の割合は7割を超えていました。
- 学年別に見ると、小学校5学年、中学校1学年、中学校3学年では、全ての設問において肯定的 な回答の割合が増加しており、特に中学校3学年において顕著でした。
- 児童生徒が地域に誇りと愛着をもてるようにするためには、草加について学ぶ機会や関心をもつ きっかけを意図的に与えていくことが重要です。各学校では、児童生徒の実態と地域の実情に応じ て、引き続き「ふるさと草加学習」を実施していく必要があります。

#### (5)「自己肯定感」「自己有用感」と相関のある設問について

平成28年度に実施した調査について相関分析を行った結果から、「自己肯定感」及び「自己有用 感」と相関があるのは、次の設問であることが分かっています。

設問	相関の	の有無
[文 [中]	肯定感	有用感
学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。		有
自分の気持ちや考えを、相手に伝えるようにしている。	有	有
めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。	有	
すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。	有	有

これらの設問に関する、本年度の調査結果は、以下のとおりです。

四当てはまらない

□どちらかと言えば

54.8

#### 1 (3) 学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。

口どちらかと言えば

■当てはまる

令和3年度

26.3

当てはまる 当てはまらない 50% 100% 20% 60% (参考)平成28年度 41.7 令和2年度 42.2 令和3年度 44.4 39.5 13.4 % 8.2 % 10.1 % (参考)平成28年度 35.0 令和2年度 令和3年度 (参考)平成28年度 令和2年度 41.3 令和3年度 42.3 17.0 % 10.6 % 13.3 % g (参考)平成28年度 37.4 40.5 令和2年度 44.9 41.4 令和3年度 39.5 44.4 14.4 % 12.3 % (参考)平成28年度 42.1 令和2年度 14.4 46.2 36.6 令和3年度 41.1 44.1 (参考)平成28年度 21.0 令和2年度 10.2 <sup>ω</sup><sub>6</sub> 37.1 48.8 令和3年度 35.0 50.7 (参考)平成28年度 20.9 44.6 27.3 令和2年度 35.5 43.3 18.5 令和3年度 50.8 20.9 (参考)平成28年度 41.1 令和2年度 21.3 \$\frac{45}{45}\$
13.3 \$\frac{45}{45}\$ 29.4 44.9 21.3

#### 1 (4) 自分の気持ちや考えを、相手に伝えるようにしている。

口どちらかと言えば □ どちらかと言えば 四当てはまらない 当てはまる 当てはまらない 10% 20% 50% 60% 100% 18.2 % 13.0 % 11.6 % (参考)平成28年度 令和2年度 全体 令和3年度 3.7 (5) 11.6 (5) (参考)平成28年度 令和2年度 48.1 35.7 令和3年度 11.7 5.1 33.9 11.7 12.4 12.4 11.7 12.4 15.4 15.4 (参考)平成28年度 令和2年度 48.1 36.9 令和3年度 45.0 39.9 14.1 13.8 ω
12.2 ω
0 (参考)平成28年度 38.7 令和2年度 41.6 41.3 令和3年度 43.8 40.9 13.4 6 13.0 5 (参考)平成28年度 35.5 47.2 令和2年度 40.5 41.9 10.9 令和3年度 46.1 39.3 (参考)平成28年度 44.2 18.0 令和2年度 43.6 40.9 令和3年度 45.6 43.1 2 5 12.3 3 16.4 5 (参考)平成28年度 44.8 21.2 令和2年度 40.2 43.9 令和3年度 35.7 45.6 1 5.5 4 15.5 5 10.2 6 (参考)平成28年度 46.3 21.1 令和2年度 36.5 43.9 令和3年度 44.0

1(11)めあてや目標をもって学習や運動に取り組んでいる。

1 (11)	めめしや日保をもつ	(子首や連動に取り組	んでいる。
■当てはまる	口どちらかと言えば	□どちらかと言えば	⊠当てはまらない

<b>1 (12) すぐにあきらめずに、もの</b>	)ごとに取り組む。
----------------------------	-----------

どちらかと言えば 当てはまる	□どちらかと言えば 当てはまらない	∅当ては	まらない		■当てはまる	□ どちらた 当てはま			らかと言. はまらな	えば い	⊠当ては	まらなし	. \
% 20% 30% 40	% 50% 60%	70% 80%	90% 100	%	0%	10% 209	% 30%	40% 5	0% 60	% 70%	80%	90%	1
49.3	31.8	3 : - : - : - : - : -	13.5 🤟		(参考)平成28年度	4	3.9			38.5		13.3	ů
50.8	-:-::::a	5.9	10.3	谷	令和2年度		50.2			36.2		10.7	, !
52.4		33.9	10.2	¢Η	令和3年度		50.3			35.3		10.7	1 3
61.2	1513	25.3	8.9		(参考)平成28年度		58.2			25	3.7	8.9	Ş
63.2		26.0	7.9		令和2年度		63.8			2	26.4	7	.2
68.6		22.1	100	÷ 3	令和3年度		62.5				25.4	8.7	1
53.4		B.6 · · · · · ·	12.7		(参考)平成28年度		47.3			36.1		12.3	ú
56.9		32.2	8.8	4	令和2年度		56.6				2.9		9
53.5		32.6	10.0 %	4.	令和3年度		52.5		1333	33.5	<del></del>	11.4	
53.0	.:.:28	:0::::::	13.6		(参考)平成28年度		47.9			35.6		12.5	i
51.6			10.0	ro.	令和 2 年度		51.2			37.1		9.3	3
49.9	::::::::35	5,4	11.3 👸	÷	令和3年度		51.3			33.3		12.4	3
48.0	32.7		14.2		(参考)平成28年度	4	4.1	1-1-	  -:-:-:-:-	38.6		13.4	4
48.6	37	.0	11.9	9	令和2年度		46.9			38.0		12.3	1
52.1	<u>3</u>	2.9	12.0	ž.	令和3年度		50.6			35.8		10.7	,
47.4	35.8	<u> </u>	13.0		(参考)平成28年度	42	2.4	100		41.4		12.5	
41.6	45.5		10.2	-	令和2年度	41	3	100		12.1		14.3	Ť
51.9	1333333	35.7	9.3	<del>II</del>	令和3年度		49.5			40.4		7.	.7
44.6	35.6		14.4		(参考)平成28年度	34.8		<u> </u>	45.2			16.1	è
44.4	40.2		11.5	2	令和2年度	41						13.3	1
39.3	44.4		13.3	<del>-</del>	令和3年度	34.2			47.2			16.1	
37.0	37.2	17	7.7		(参考)平成28年度	32.0			44.9		1	17.5	Ų 4
35.6	45.9		13.8	3	令和2年度	36.2			42.5			16.0	5.
39.8	44.8		11.7	4	令和3年度	39.	1	-111111	42	.7		14.7	3

※ 平成28年度は全数調査。

(参考)平成28年度 令和2年度 令和3年度 (参考)平成28年度 令和2年度 令和3年度

※ 1(11)の設問は、「めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。」

#### 【分析】

- 「学んだことを、普段の生活で生かそうとしている」については、学年別に見ると、中学校3学年で肯定的な回答の割合が81.2%(前年比+6.9%)と、大きく増加しました。
- 「自分の気持ちや考えを、相手に伝えるようにしている」「すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている」については、自己肯定感、自己有用感との相関があることから、各学校においては、自分の考えを他者に伝える活動や、課題に対して自分で考える場面を授業に位置付けることが重要です。また、数値的な結果や成果だけに捉われることなく、児童生徒のねばり強く課題に取り組む態度等の学習や活動の過程を評価し、認めていくことが重要です。

#### 7 調査のまとめ

- (1) これまでの調査結果から、「自己肯定感」「自己有用感」を育成することは、児童生徒の力を総合的に伸ばす可能性があることが分かっています。各中学校区では、幼児期から中学校教育までの子どもの育ちを共有し、一貫して教育・保育を行う中で「自己肯定感」「自己有用感」を育んでいくことが重要です。
- (2) 児童生徒の力を伸ばすには、各種調査の数値結果や達成率など、目に見える結果や成果だけに捉われることなく、その子の内面にある意欲、道徳性、社会性、忍耐力等を見取り、重視して育んでいくことが重要です。こうした力は学校教育だけで育まれるものではないため、家庭や地域との連携を一層充実させていくことが大切です。

# 第2部 調査結果

## Ⅰ 目指す「草加っ子」について

## Ⅱ (1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。

「勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は84.6%(前年比-0.1%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 15.4%(前年度 比+0.1%)でした。

学年別にみると、これまでは学年が上がるにつれて肯定的な回答の割合が減少していく傾向が見られていましたが、今年度は小学校6学年と中学校1学年において一度増加する結果となりました。

### 1(1)勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。

■当てはまる □どちらかと言えば □どちらかと言えば 図当てはまらない 当てはまる 当てはまらない 20% 0% 10% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 令和2年度 43.6 41.1 10.7 令和3年度 43.5 41.2 11.4 令和2年度 55.4 33.5 7.2 6.5 令和3年度 60.2 29.9 37.8 令和2年度 49.1 9.6 令和3年度 47.0 10.3 39.8 令和2年度 42.7 42.5 9.9 3.6 令和3年度 43.2 37.8 15.4 令和2年度 39.2 43.0 13.2 ò 43.9 令和3年度 41.0 10.3 令和2年度 37.5 47.4 9.9 5.2 令和3年度 37.1 49.7 11.5 令和2年度 36.6 47.3 11.5 令和3年度 28.2 50.6 15.5 5.6 m 令和2年度 6.4 35.1 42.5 16.0 中 令和3年度 33.8 47.4 12.7 6.1

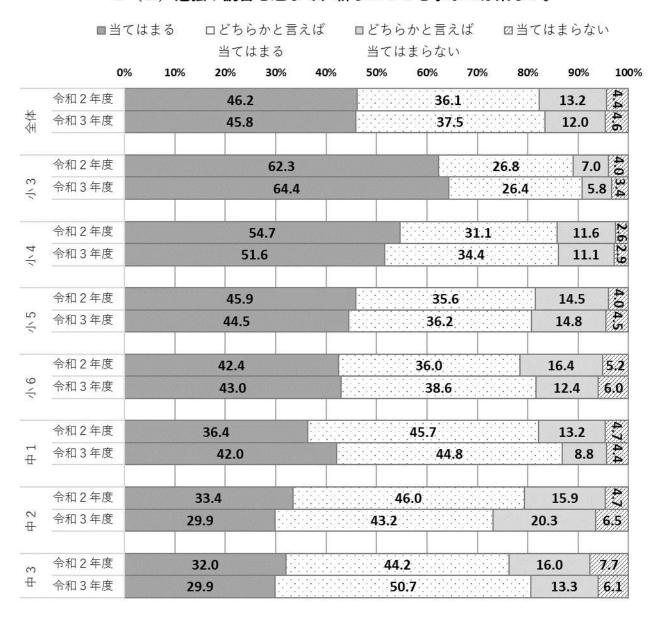
## Ⅱ (2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。

「勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は83.4%(前年比+1.1%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 16.6%(前年比-1.1%)で、これまでと同等の結果でした。

学年別にみると、小学校6学年で81.6%(前年比+3.1%)、中学校1学年で86.8%(前年比+4.7%)、中学校3学年で80.6%(前年比+4.4%)と、小学校6学年以降において肯定的な回答の割合が増加する傾向が見られましたが、中学校2学年では73.2%(前年比-6.2%)と減少する結果となりました。

#### 1(2)勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。



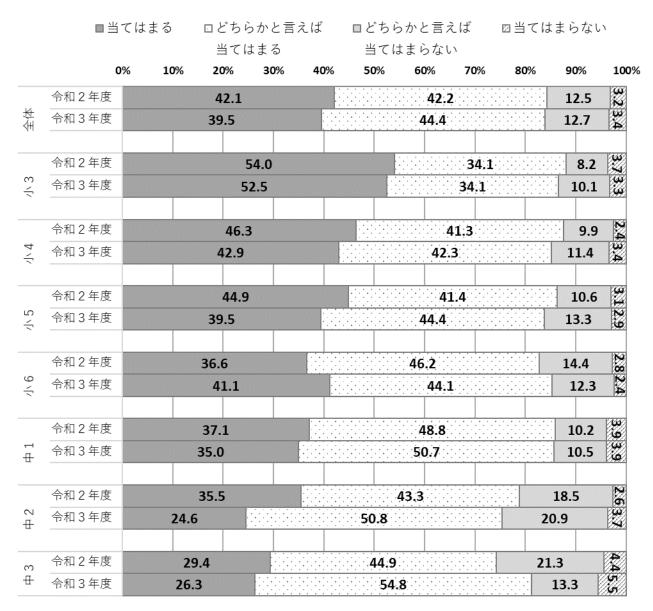
## Ⅰ (3) 学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。

「学んだことを、普段の生活で生かそうとしている」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は83.9%(前年比-0.4%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 16.1%(前年比+0.4%)でした。

学年別にみると、中学校3学年の肯定的な回答の割合が81.2%(前年比+6.9%)と、大きく増加しました。

## 1 (3) 学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。



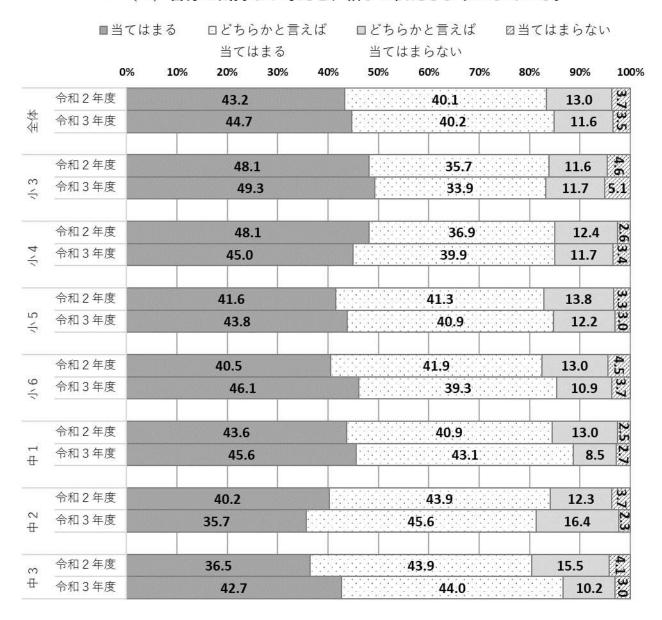
## I (4) 自分の気持ちや考えを、相手に伝えるようにしている。

「自分の気持ちや考えを、相手に伝えるようにしている」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は84.9%(前年比+1.5%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 15.1%(前年比-1.5%)でした。

学年別に見ると、小学校6学年で85.4% (前年比+3.0%)、中学校1学年で88.7% (前年比+4.2%)、中学校3学年で86.7% (前年比+6.3%) と、上の学年においても肯定的な回答が多く得られる結果となりました。

#### 1 (4) 自分の気持ちや考えを、相手に伝えるようにしている。



# ┃ (5) いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。

「いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は 93.1%(前年比+0.1%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 6.9%(前年比-0.1%)でした。

学年別に見ると、小学校6学年で94.9%(前年比+1.0%)、中学校1学年で97.0%(前年比+2.0%)、中学校3学年で94.7%(前年比+1.4%)と、小学校高学年以降の学年において肯定的な回答が多く得られる結果となりました。

#### 1(5)いじめを許さないで、思いやりをもって人と接する。



# Ⅰ (6) 人に迷惑をかけないように、やりたいことでも、がまんできる。

「人に迷惑をかけないように、やりたいことでも、がまんできる」については、全体では、肯定的な 回答 (「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計) は88.3% (前年比-1.0%) でした。 否定的な回答 (「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計) は11.7% (前年

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計) は 11.7% (前年 比+1.0%) でした。

学年別にみると、中学校1学年で92.3%(前年比+3.4%)、中学校3学年で90.3%(前年比+3.3%)と、肯定的な回答の割合が9割を超えていました。

## 1 (6) 迷惑をかけないよう、やりたいことでもがまんできる。

	■当て	はまる	ロどちら 当ては		えば		らかと言 はまらな		図当て	はまら	らない	
	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90	0%	1009
	令和2年度		50.	0	n nan na			39.2			8.8	6
全体	令和3年度		50.	3				38.0			9.2	1.92.5
	令和2年度			58.9				.:::::::::::::::::::::::::::::::::::	1.2		7.2	2.7
1/3	令和3年度			58.9				28	.5		8.7	2.73.9
	令和2年度		5	4.7				34.	6		8.3	2
1,4	令和3年度		50.	1				37.3			9.5	2.33.1
	令和2年度		45.9					40.6			11.9	1.5 2.9
小2	令和3年度		48.4					38.2			10.5	2.9
	令和2年度		46.1					45.0			7.6	5 🖫
9小	令和3年度		51.	.0				38.7			8.4	1419
	令和2年度		48.3					40.6			9.4	1
<del>1</del>	令和3年度		47.0					45.3			6.	3 4
	令和2年度		48.8	3	1			42.8			6.8	3 5
中2	令和3年度		44.1					11.8			11.6	1625
3	令和2年度		43.8					43.2			10.8	2.2
-	令和3年度		46.8					43.5			8.6	2.2 1.1

## □ (7) あいさつや返事をしっかりとするようにしている。

「あいさつや返事をしっかりとするようにしている」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は91.8%(前年比+1.2%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計) は 8.2% (前年比 -1.2%) でした。

学年別にみると、小学校では3,5,6学年で、中学校ではすべての学年で、肯定的な回答の割合が 9割を超えました。また、すべての学年において「当てはまる」と回答した児童生徒の割合が増加しま した。

#### 1 (7) あいさつや返事をしっかりとするようにしている。



## Ⅰ (8) 学校のきまりや、家の約束を守ることができる。

「学校のきまりや、家の約束を守ることができる」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は91.4%(前年比-0.8%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は8.6%(前年比+0.8%)でした。

学年別でみると、前年度に引き続き、小学校3年生から中学校3年生まで全ての学年で肯定的な回答が9割を超えていました。

#### 1(8)学校のきまりや、家の約束を守ることができる。

□どちらかと言えば □どちらかと言えば 図当てはまらない ■当てはまる 当てはまる 当てはまらない 20% 30% 10% 40% 50% 70% 80% 90% 100% 0% 60% 令和2年度 54.4 6.1 37.8 令和3年度 7.1 53.3 38.1 令和2年度 32.8 5.8 59.4 令和3年度 7.9 58.3 32.0 令和2年度 34.1 5.9 58.8 令和3年度 8.0 51.6 38.6 令和2年度 6.8 51.0 40.3 令和3年度 54.0 36.8 7.8 5.7 🕏 令和2年度 50.3 42.2 91/ 6.7 令和3年度 37.6 53.7 令和2年度 6.1 56.5 36.4 令和3年度 50.0 44.5 令和2年度 52.2 6.3 39.9 令和3年度 41.2 6.8 50.6 令和2年度 6.1 🎖 52.2 39.5 廿 令和3年度 41.8 5.8 51.0

# Ⅰ (9) ほぼ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。

「ほぼ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は82.9%(前年比-0.7%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計) は 17.1%(前年 比+0.7%) でした。

学年別にみると、中学校3学年の肯定的な回答の割合が82.3%(前年比+4.1%)と、大きく増加しました。

#### 1 (9) ほぼ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。

	■当て	はまる	ロどちら	かと言	えば	□どち	らかと言	えば	図当て	はまらな	()
			当ては	はまる		当て	はまらな	(U)			
	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100
	令和2年度			56.3				27.3		11.5	4.9
金	令和3年度			55.1				27.8		12.5	4.7
	令和2年度			56.3				28.1		9.5	6.1
√ 33	令和3年度			57.9				25.2		11.8	5.1
	令和2年度			59.2				26.4	4::::::::::	9.9	4.5
17.4	令和3年度		5	3.0				30.7		11.4	4.9
	令和2年度			59.1				25.2		11.6	4.0
11.5	令和3年度			56.6				26.8		12.5	4.0
	令和2年度			57.6				26.1		11.6	.4 <u>4</u>
9\[\	令和3年度			59.3				25.1		11.0	6
	令和2年度			57.9				27.5		12.1	L 25
<del>-</del>	令和3年度		5	3.6				26.4		14.8	5.2
	令和2年度		49	.9			 	0.3		14.4	5.5
7. 出	令和3年度		48.	6			∵∷∵:3 	1.6		15.5	4.2
7)	令和2年度		47.8	8			::::30	.4		L4.4	7.5
-⊞	令和3年度		50	.4				31.9		13.0	4.7

# Ⅰ (10) 決められた時間を守ることができる。

「決められた時間を守ることができる」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は88.6%(前年比-1.3%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計) は 11.4%(前年比+1.3%) でした。

学年別に見ると、肯定的な回答の割合は8割後半から9割前半でほぼ横ばいでしたが、「当てはまる」 と回答した割合は、前年度に比べて減少する傾向が見られました。

#### 1 (10) 決められた時間を守ることができる。

	■当	てはまる	ロどちに	うかと言	えば	■どち	らかと言	えば	⊠当ては	まらない	
			当てに	はまる		当てに	はまらな	い			
	0	% 10%	20%	30%	40%	50%	60%	<b>70</b> %	80%	90%	100%
	令和2年度			53.9				35.9		8.0	2.1
全	令和3年度		50	0.1				38.5		8.8	2.12.6
	令和2年度			57.6			<u> </u>	30.5	<u> </u>	8.5	34
√, 3	令和3年度		5	53.3				32.0		9.8	44.8
	^12.0 <b>/ / / / / / / / / /</b>										<b>2</b> 0
<b>&lt;</b>	令和2年度			57.1			1::::::::	30.9	<u> </u>	10.2	
1/4	令和 3 年度 ————————————————————————————————————		48.	.0				40.5	<u>:::::::::::::::::::::::::::::::::::::</u>	8.5	3.4
	令和2年度		į	53.8				36.1		7.9	2.12.3
√ 2	令和3年度		49	).4				39.2		9.1	2.3
	<b>令和2年度</b>			53.0				37.3		7.7	2.0
9 \[\	令和3年度			0.9				37.2		9.2	92.7
	令和 2 年度 		5:	1.0				41.6		6.	.3 🖺
#	令和 3 年度 —————		5	52.9				39.4		6.	1
	令和2年度		50	0.7				42.0		5.	5 🕱
中2	令和3年度		46.0	)				43.2		9.6	5 8
*******************************	A 40 0 6 5										184
3	令和2年度		49			11:1:		40.1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	8.3	1.7
#	令和3年度		49	.0				41.8		8.	3 0.8

# Ⅰ (11) めあてや目標をもって学習や運動に取り組んでいる。

「めあてや目標をもって学習や運動に取り組んでいる」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は86.3%(前年比-0.5%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計) は 13.7%(前年 比+0.5%) でした。

学年別に見ると、中学校1年生で「当てはまる」と回答した割合が 51.9% (前年比+10.3%) と、大きく増加しました。

### 1 (11) めあてや目標をもって学習や運動に取り組んでいる。

	<u> </u>	当ては	まる	口どちに	うかと言	えば	□どちi	。 うかとi	言えば	□≝	てはま	きらない	
				当てり	<b>ままる</b>		当てに	はまらた	ない				
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	6 80	0%	90%	1009
	令和2年度	210	10000	50	0.8	nnnn			35.9			10.3	2.93.5
全体	令和3年度			5	2.4				33.9	)		10.2	57
	令和2年度				63.2					26.0		7.9	2.9
13	令和3年度				68	.6				22	.1	5.4	3.9
	令和2年度				56.9				:::::::s	32.2		8.8	22
1/4	令和3年度			Į	53.5				32.	6		10.0	2.23.8
	令和2年度			5	1.6				35.6	5:::::::		10.0	2.83.5
1\5	令和3年度			49	9.9				35.4			11.3	35
	令和2年度			48	.6				37,0			11.9	2.5 3.0
9 1/1	令和3年度			5	2.1				32.9			12.0	3.0
	令和2年度			41.6				1	15.5			10.2	2.8 3.0
1	令和3年度			5	1.9				35.	7::::::		9.3	3.0
	令和2年度			44.4	HI THE STATE OF				40.2			11.5	3.9
Ф5	令和3年度			39.3				44.	4			13.3	93 1-1
n	令和2年度			35.6				45.9			1	3.8	427
-	令和3年度			39.8				44	.8			11.7	4.73.6

# ┃ (12) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。

「すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている」については、全体では、肯定的な回答 (「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計) は85.7%(前年比-0.7%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計) は 14.3%(前年 比+0.7%) でした。

学年別に見ると、中学校1年生の肯定的な回答の割合が89.8%(前年比+6.4%)、同学年の「当てはまる」と回答した割合が49.5%(前年比+8.1%)と、それぞれ大きく増加しました。

#### 1 (12) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組む。

	■当	てはまる	ロと	ぎちらか	と言え	ば	■どち	らかと	言えば	☑ ≚	有てはま	きらない	
			7	行てはま	る		当て	はまら	ない				
	0	% 10	)% 20	% 3	0%	40%	50%	60%	6 70	0% 8	0%	90%	100%
	令和2年度			50.2					36.	2		10.7	2.9
全	令和3年度			50.3					35,	3		11.4	2.92.9
													leze
	令和2年度				63.8					26.4		7.2	
√√3	令和3年度 ————————————————————————————————————			6	52.5					25.4		8.7	4
				56.	6					32.9	<u> </u>	7.9	12
1/4	令和3年度			52.5			:		33			11.4	2.6 2.6
~.													
	令和2年度			51.2					37	.1		9.3	2.4
7.5	令和3年度			51.3					33,	3		12.4	2.4 3.0
											<u> </u>		Pack
	令和 2 年度 			46.9					38.0			12.3	2.8 2.9
9 \[/	令和 3 年度 ———————			50.6					35.	8		10.7	2.9
	<b>人</b> 和 2 左座		2.1			1.1.1			<u></u>		1.1.1	112	190
$\Box$	令和2年度		4.	L.3		1111		4	2.1			14.3	2.2 2.5
<del>П</del>	令和3年度 			49.5				<u>:::::::</u>	40	.4: ::::	:::::::: T	7.7	5
	令和2年度		4	1.5		:-:-	<u> </u>		2.0	<u> </u>	-:-:-	13.3	99
中2	令和3年度		34.2					47.2				16.1	3.12.5
ш													91
3	令和2年度		36.2	2				42.5			16	.0	5.2
#	令和3年度		39.	.1				42	7		1	L4.7	3.6

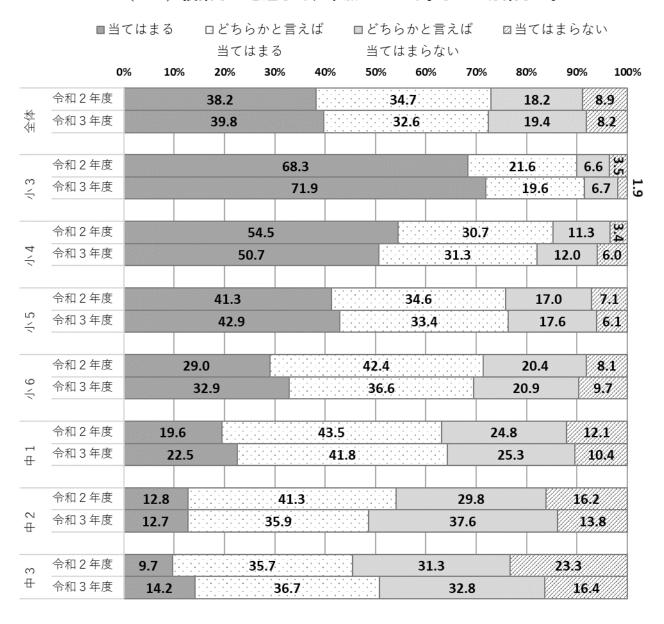
## Ⅰ (13) 授業などを通して、草加について学ぶことは楽しい。

「授業などを通して、草加について学ぶことは楽しい」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は72.4%(前年比-0.5%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 27.6%(前年 比+0.5%)でした。

学年別にみると、前年度と同様に、学年が上がるごとに肯定的な回答の割合が減少する傾向が見られましたが、「当てはまる」と回答した割合は五つの学年で増加していました。

#### 1 (13) 授業などを通して、草加について学ぶことは楽しい。



## Ⅰ (14) 草加のまちが好きだ。

「草加のまちが好きだ」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は85.6%(前年比+0.6%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 14.4%(前年 比-0.6%)でした。

学年別に見ると、中学校では全学年で肯定的な回答の割合が増加しました。特に、中学校3学年は75.0%(前年比+8.1%)と、大きく増加していました。

学年が上がるごとに肯定的な回答の割合が減少していく傾向は見られますが、前年と比べてその変化は緩やかでした。

#### 1(14)草加のまちが好きだ。

■当てはまる □どちらかと言えば □どちらかと言えば 図当てはまらない 当てはまる 当てはまらない 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% **70**% 80% 90% 100% 令和2年度 5.5 57.2 27.9 9.4 令和3年度 57.7 27.9 9.7 令和2年度 80.1 15.1 令和3年度 81.2 12.9 19.2 令和2年度 75.2 6.2 令和3年度 69.8 20.9 4.9 令和2年度 62.2 25.0 8.0 小5 令和3年度 64.4 23.2 8.9

	令和2年度		52.5				31	.2	1	0.8 5.
J، و	令和3年度		54.7	'			28	3.7	10	0.7 5.9
	令和2年度	39	.4			39	).9		14.	6,
<del>1</del> 1	令和3年度	4	43.7				39.0		11	.5 5.1
_										
	令和2年度	31.6				40.5		1	L8.0	9.9
ф2	令和3年度	32.5				42.7			18.6	6.7
_										
3	令和2年度	25.1			41.7			17.7		15.5
-	令和3年度	26.1			4	8.9			15.3	9.7

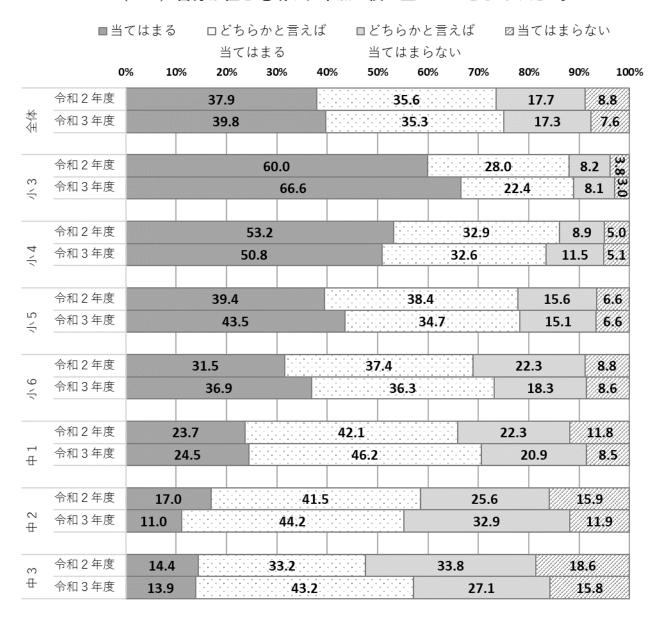
## Ⅰ (15) 自分が住む地域や、草加の役に立つことをしてみたい。

「自分が住む地域や、草加の役に立つことをしてみたい」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は75.1%(前年比+1.5%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 24.9%(前年 比-1.5%)でした。

学年別に見ると、ほぼすべての学年で肯定的な回答の割合が増加していました。特に、小学校6学年で73.1%(前年比+4.2%)、中学校第1学年で70.6%(前年比+4.8%)、中学校3学年で57.1%(前年比+9.4%)と、小学校高学年以降で増加が顕著でした。

#### 1 (15) 自分が住む地域や、草加の役に立つことをしてみたい。



## ┃ (16) なりたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする。

「なりたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は86.0%(前年比+1.6%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計) は 14.0%(前年比-1.6%) でした。

学年別に見ると、六つの学年で肯定的な回答の割合が増加しており、そのうち四つの学年では「当てはまる」と回答した割合も増加していました。

# 1 (16) なりたい職業や将来の夢がある。目標にする人がいる。

	■当	てはまる	ロどち	らかと言え	えば	■どちら	っかと言え	ば	⊠当ては	まら	ない
			当て	はまる		当ては	はまらない				
	0	% 10%	% <b>20</b> %	30%	40%	50%	60%	<b>70</b> %	80%	90%	6 <b>100</b> %
	令和2年度			65.3	í			19	.2	7.7	7.9
全体	令和3年度			67.	7			1	8.3	7.6	6.4
	令和2年度			69	.7				19.2	:∷: 5	.9 5.2
√\ 3	令和3年度				75.2				16.	2	5.1
	令和2年度			7:	1.7				17.8	100000	5.2 5.3
√.4	令和3年度			7	2.8				18.0		5.7 👺
	令和2年度			68.	4				L8.0	7.0	6.6
小5	令和3年度			71	1.5				17.0	6	.3 5.2
	令和 2 年度			65.7	'			16.	9	8.7	8.7
9 1/	令和3年度			68.	3			1	6.0	7.3	8.4
	令和2年度			65.6	i			17.	9	6.9	9.6
<del>1</del>	令和 3 年度 ———————			64.6				21	.4	6.9	7.1
	令和 2 年度 ————————————————————————————————————		!	53.0			25	.6	9.1		12.3
ф2	令和 3 年度 ——————			56.2			2	2.3	12	.4	9.0
										1777	
3	令和2年度			0.6			22.9		14.1	1///	12.4
#	令和3年度		5	0.7			23.0		14.4		11.9

## 2 自己肯定感・自己有用感について

## 2 (1) 自分には、よいところ(長所)があると思う。

「自分には、よいところ(長所)があると思う」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は 67.4%(前年比+1.6%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 12.3%(前年 比-0.7%)でした。

「どちらともいえない」と回答した割合は20.3%(前年比-0.8%)でした。

学年別に見ると、小学校6学年で67.1%(前年比+6.1%)、中学校2学年で63.2%(前年比+5.3%)と、肯定的な回答した割合の増加は小学校高学年以降で顕著でした。

#### 2(1)自分には、よいところ(長所)があると思う。

■当てはまる □ どちらかと言えば □ どちらともいえない 図 どちらかと言えば □当てはまらない 当てはまる 当てはまらない

		0%	10%	20%	30%	40	% 5	0%	60%	<b>70</b> %	80%	909	% 10
	令和2年度			38.1				27.8			21.1	4.00	8.2
E H	令和3年度			41.1				26.3		H	20.3	4.5	7.8
	令和2年度			43.5				28	.2		20	).9	4.9 2.4
	令和3年度			50	).8				24.5	5	1	5.2	6.4
•													
	令和2年度			49	.1				26.1		1	5.9	<b>5.2</b>
†	令和3年度			46.4	ļ			2	5.1		19	.7	5.7
•													
	令和2年度			37.3				28.4			21.1	4.9	8.3
,	令和3年度			38.9				26.5			22.3	3.0	9.2
,													
	令和2年度		3	3.4			27.6			20.9	)	6.7	11.4
2	令和3年度			42.8				24.3			18.0	49	10.0
	令和2年度		\$	35.0			29	).2			25.1		6.3
<del>-</del>	令和3年度		;	35.2			27	2		2	4.2	6.3	7.1
	令和2年度		3	2.3			25.7			21.7		8.5	11.9
1	令和3年度		3	3.0			30.	2		2	3.1	6.6	7.1
)	令和2年度		26.6	5		3	0.2			27.7		4.0	11.6
-	令和3年度		29	.5			30.1			24.	5	7.8	8.1

# 2 (2) 自分は、周りの人と同じくらい価値のある人間だと思う。

「自分は、周りの人と同じくらい価値のある人間だと思う」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は57.5%(前年比+2.5%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 15.7%(前年 比-2.6%)でした。

「どちらともいえない」と回答した割合は26.8%(前年比+0.1%)でした。

学年別に見ると、六つの学年で肯定的な回答の割合が増加していました。特に、小学校6学年で57.7% (前年比+7.2%)、中学校3学年で49.0%(前年比+5.0%)と、小学校高学年以降で増加が顕著でした。

#### 2 (2) 自分は、周りの人と同じくらい価値のある人間だと思う。

■当てはまる □どちらかと言えば □どちらともいえない □どちらかと言えば □当てはまらない 当てはまる 当てはまらない

		0%	10%	20%	30%	40%	50	0%	60%	70%	80%	90	% 10
	令和2年度		29.	.2		25	.9		2	6.7		8.3	9.9
全	令和3年度		31	L.6			26.0			26.8		6,6	9.1
	令和2年度	=		35.9			28	3.9		20.3	3	6,1	8.7
77.3	令和3年度	=		42.0	)			25.3		2	0.9	*	7.5
	令和2年度			35.8			∷∷26.	.6::::		23.4		5.9	8.3
17.4	令和3年度	=	3;	2.2			26.0			28.8		44 00	8.2
	令和2年度	Ē	26.6	5		27.1			27	.1		8.3	10.9
. (r	令和3年度		31	1.8	-		4.8		2	25.2		7.6	10.5
	令和2年度	=	28.	0		22.5			28.3		9	.8	11.4
0 1/1	令和3年度		3	2.8			24.9			25.2		7.2	10.0
	令和2年度	Ē	28.	1		24.8	3		3	1.7		9,1	6.3
<b>⊣</b> <del>∐</del>	令和3年度		25.5			27.7			3	32.1		6.6	8.0
	令和2年度		22.8			25.4			26.7		13.0	<u> </u>	12.2
<u>+</u>	令和3年度		23.1			29.9			30	0.2		9.4	7.4
n	<b>令和2年度</b>	=	19.5		24.	 6::::::			35.9		8	.2	11.9
<del>-</del>	令和3年度	Ē	23.4			25.6			30.9		- 1111	1,6	11.4

## 2 (3) 自分のことを好きだと思う。

「自分のことを好きだと思う」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は49.6%(前年比+2.4%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 23.2%(前年比-1.8%)でした。

「どちらともいえない」と回答した割合は27.2%(前年比-0.6%)でした。

学年別に見ると、小学校6学年以降は、全学年で肯定的な回答の割合が増加していました。特に、小学校6学年で48.3%(前年比+8.7%)と、増加が顕著でした。

#### 2(3)自分のことを好きだと思う。

■当てはまる □どちらかと言えば □どちらともいえない □どちらかと言えば □当てはまらない 当てはまる 当てはまらない

		0%	10%	20	0%	30%	40	)%	50%	60%	<b>70</b> %	80	0%	90%	1009
	令和2年度		24	.8			22.4			27.8		9,	2	15.8	
全	令和3年度		26	5.2			23.4	<b>K</b>		27.	2	8	3,9	14.3	
	令和2年度	:		36.	9			21.	1		22.5		5.2	14.2	
1/3	令和3年度			39	9.8				23.3		16.3	3	5.5	15.2	
	令和2年度	:		33.3				23.7			22.7		6,3	13.9	
1√4	令和3年度		2	9.1			2	5.0			27.2		6.5	12.2	!
	令和2年度		26	5.2			23.8	 		25.2	2	8.	4	16.5	
小5	令和3年度		20	5.7			22.2			28.	1	•	3,1	15.0	
	令和2年度	:	19.9			19.6			30.4			12,3		17.7	
9 √/	令和3年度		26	5.2			22.1			27.9	)	9	0.6	14.2	
	令和2年度		15.4		│ ∷∷∶2	4.5			35	.5		1	0.7	13.8	
<del>1</del> 1	令和3年度		17.6			24.7			29.	.7		11.0		17.0	
	令和2年度		15.1		22	2.8			32.1			12.2		17.8	
中2	令和3年度		15.1		2	4.5			33.	9		13	3.7	12.8	
e	令和2年度		13.0		22.4	<u> </u>			34.6			13.0		17.0	
#	令和3年度	010000	15.3			3.1			34.3	}		12.	8	14.5	

# 2 (4) 難しいことでも、努力を続ければ、いつかできると思う。

「難しいことでも、努力を続ければ、いつかできると思う」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は85.9%(前年比+0.6%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計) は 5.4% (前年比-1.1%) でした。

「どちらともいえない」と回答した割合は8.7%(前年比+0.6%)でした。

学年別に見ると、小学校5学年以降の全学年で、否定的な回答の割合が減少しました。また、中学校3学年の肯定的な回答の割合が81.8%(前年比+7.1%)と、大きく増加しました。

## 2 (4) 難しいことでも、努力を続ければ、いつかできると思う。

■当てはまる ロどちらかと言えば 回どちらともいえない 図どちらかと言えば 回当てはまらない 当てはまる 当てはまらない

			= (1	<b>トエ</b> の				$\exists$ (	いまら	いない			
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	7	0%	80%	90%	100%
	令和2年度				61.5					23.8		8.1	3.2
全体	令和3年度				63.4					22.5		8.7	1200 200
	令和2年度					74.2					15.4	6	.1
1,3	令和3年度					75.0					14.6	5.	.8 2.3
	令和2年度				7:	1.7					18.5	6	5.3
1,4	令和3年度	3			69.	.0				1	8.6	8.	
	令和2年度				64.8					21.	8	8.0	3.4
11.5	令和3年度				70	).6					17.2	7.4	1 m / w/m 1
	令和2年度				58.8					25.7		8.2	3.7
7 6	令和3年度				63.2					21.2		9.4	3.3
	令和2年度				55.6				::::3	80.9		6.9	4.4
<b>∓</b>	令和3年度				56.0				: :::	31.0		8.8	B 192
	令和2年度			46.2	2			30.	5:		11.4	6.0	5 5.3
中2	令和3年度			44.0				34.	3		14	.3	<u>2.6</u> 4.9
33	令和2年度			39.4				35.4			13.6	5,7	5.9
#	令和3年度			45.8	3			3	6.0		1	0.3	5.0 %

# 2 (5) 自分は、物事を周りの人と同じくらいうまくやれると思う。

「自分は、物事を周りの人と同じくらいうまくやれると思う」については、全体では、肯定的な回答 (「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は58.5%(前年比+1.9%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 17.7%(前年比-1.6%)でした。

「どちらともいえない」と回答した割合は23.8%(前年比-0.2%)でした。

学年別に見ると、五つの学年で肯定的な回答の割合が増加していました。特に、小学校3学年で72.1% (前年比+6.9%)、中学校2学年で48.1%(前年比+4.5%)と、増加が顕著でした。

#### 2 (5) 自分は物事を周りの人と同じくらいうまくやれると思う。

■当てはまる □どちらかと言えば □どちらともいえない 図どちらかと言えば □当てはまらない 当てはまる 当てはまらない

		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80	% 90	% 10
	令和2年度	-	27.4	ļ		29.2			24.0		10.6	8.8
$\mathbb{A}$	令和3年度	-	28.	9		29.	7		23.8	3	9.7	8.1
	令和 2 年度	=	3	35.4			29.8			22.0	<b>2</b>	8.1
0 ([	令和3年度	=		44.7	7	1		27.3		16	122	7 6.1
	令和2年度	=	3	35.5			30.4			20.1	7.	2 6.8
17.4	令和3年度	=	30	.7			31.5		2	23.8	6.5	7.6
	令和2年度	=	27.1	-		29.1			24.1		10.1	9.7
,	令和3年度	=	28.0	)		32	.2		22.	.2	10.8	6.8
	令和2年度	=	25.0			31.4			20.7		12.7	10.3
0 ([,	令和3年度	=	28.0	5		25.8			27.0		9.2	9.4
	令和2年度	=	21.2		2	8.7			31.7		12.4	6.1
<del>-</del>	令和3年度	-	19.8			33,5			25.5		12.4	8.8
	令和2年度	=	18.0		25.7			27.0		19	.0	10.3
7	令和3年度	-	16.0		32.2			28	3.2		14.2	9.4
n	<b>令和2年度</b>	=	18.4		26,6			30.8	3		14.1	10.2
÷	令和3年度	=	21.2			5.8		27		- <i>1111111</i>	14.0	10.3

# 2 (6) 自分は、人の役に立っていると思う。

「自分は、人の役に立っていると思う」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は52.4%(前年比+1.6%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 18.3%(前年比-0.9%)でした。

「どちらともいえない」と回答した割合は29.3%(前年比-0.8%)でした。

学年別に見ると、五つの学年で肯定的な回答の割合が増加していました。特に、小学校6学年で51.9% (前年比+7.6%) と、増加が顕著でした。

#### 2 (6) 自分は、人の役に立っていると思う。

■当てはまる ロどちらかと言えば 回どちらともいえない 図どちらかと言えば 回当てはまらない 当てはまる 当てはまらない

	c	)%	10%	20%	6 3	80%	40% 5	0% 6	0% 7	70%	80%	90	% 1
	令和2年度		20.9			29.9	<b>)</b>		30.1		8.4	4/	10.7
全	令和3年度		23.6			28	8.8		29.3	3	8.	2	10.1
	令和2年度		3:	1.8			29.8			23.1		49	10.5
77.3	令和3年度			38.5	5			26.8		18.3		7.4	9.1
	令和2年度		28.	3			 ∷∷:33.1∶			23.2		6.0	9.3
17.4	令和3年度		27.	5			30.6			27.0		5.9	9.1
	令和2年度	2	20.4			30.2			29.2		7.8		12.3
37.3	令和3年度	:	20.7			27.8			32.9		8.	4	10.2
	令和2年度	15.	.2		2	9.2		3	34.0		10,4		11.2
0 V[/	令和3年度		24.0			28	3.0		28.7		7.5		11.5
	令和2年度	13.	8 :		3:	1.2			39.8			8.3	6.9
<b>⊣</b> <del>∐</del>	令和3年度	13.	5		::::::3	34.1			33.8		9	.9	8.8
	令和2年度	12.7	7		31	.2 · · · · ·		31	L.5		13.0		11.6
٧ <del>١</del>	令和3年度	12.0			32	.2			35.9	1777	11	.4	8.5
	令和2年度	15.	0		21.5			39.1			12.2		12.2
γ <del>I</del>	令和3年度	16			24			36	.8		9.2		13.4
												-	

### 3 交流・連携について

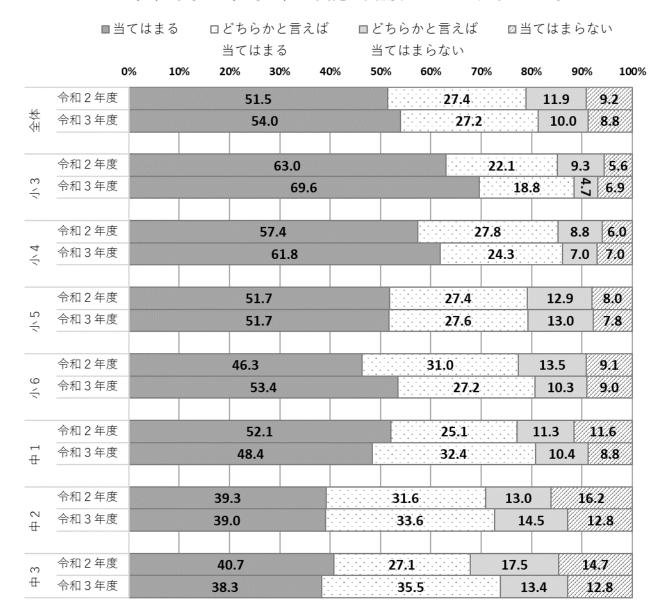
# 3 (1) 中学生(小学生)や園児と交流することは、楽しみだ。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、子ども同士が集合して行う交流・連携の多くを中止しました。このような中、「中学生(小学生)や園児と交流することは、楽しみだ」について、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は81.3%(前年比+2.4%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 18.7%(前年 比-2.4%)でした。

学年別に見ると、中学校3学年で73.7%(前年比+5.9%)と、肯定的な回答の割合が大きく増加しました。また、すべての学年において否定的な回答の割合が減少しました。

#### 3 (1) 中学生(小学生)や園児と交流することは、楽しみだ。



## 3 (2) 中学生(小学生)や園児と交流してみたい。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、子ども同士が集合して行う交流・連携の多くを中止しました。このような中、「中学生(小学生)や園児と交流してみたい。」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は79.4%(前年比+2.3%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 20.6%(前年 比-2.3%)でした。

学年別に見ると、全ての学年で肯定的な回答の割合が増加していました。特に、中学校3学年で72.1% (前年比+5.5%) と、増加が顕著でした。

#### 3(2)中学生(小学生)や園児と交流してみたい。

■当てはまる ロどちらかと言えば □どちらかと言えば 図当てはまらない 当てはまる 当てはまらない

		0%	10%	20%	30%	40%	50	0% 60	0%	70%	80%	90%	1
	令和2年度	<b>E</b>		5	1.7				25.4		12.3		10.5
全体	令和3年度	Ī		!	54.5				24.9	9:::::::	11	.2	9.4
	令和2年度	Ę			60.7					24.2		7.3	7,8
ر د (ر	令和3年度	E			68	3.4				18	.3	6.6	6.7
	令和 2 年度	Ē.			58.3					 25.3 ∷		9.8	6.6
7]7.4	令和3年度				61.8					23.2		7.3	7.7
	令和 2 年度	Ē.			53.9				23.1		13.0	)	9.9
7	令和3年度	Ē.			54.1				24.1		13.	1	8.7
	令和 2 年度	Į.		45.1	_			<u> </u>	.2		14.6		11.1
7	令和3年度	Ē.,		5	53.4				23.6		13.4	1	9.6
	令和2年度	Ē		5	52.9				22.3		13.2		11.6
<del>-</del>	令和3年度	E		49	).7				28.3		12.	6	9,3
	令和2年度	Ē.		41.5				27.2		13.5	<u> </u>	17.	7///
1	令和3年度	Ē.		42.7				29.1		1	4.8	1	3,4
)	令和 2 年度	Ē		40.5				26.1		18.7	7	14	1.7//
É	令和3年度	Ē		36.0		111111		36.0		1	3.7	*******	4.2

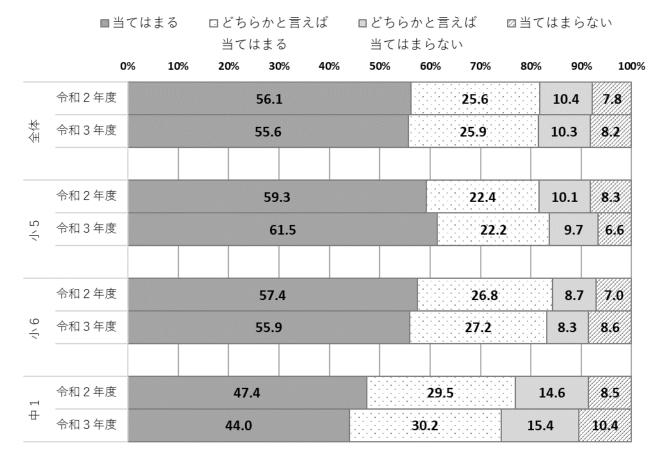
# 3 (3) 中学校へ進学することは楽しみだ (楽しみだった)。(対象:小5、小6、中1)

「中学校へ進学することは楽しみだ(楽しみだった)」については、全体では、肯定的な回答(「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計)は81.5%(前年比-0.2%)でした。

否定的な回答(「どちらかと言えば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計)は 18.5%(前年 比+0.2%)でした。

全体的な傾向は昨年とほぼ同様ですが、学年別に見ると小学校5学年で83.7%(前年比+2.0%)と、肯定的な回答の割合が増加していました。

## 3 (3) 中学校進学が楽しみだ(楽しみだった)。



# 第3部 資料(調査票)

#### )小学校 3年生アンケート用紙

- 1 みなさんの勉強や生活の様子などについて教えてください。
- **2** 質簡について、当てはまるものや、あなたの今の考えに一番近いものを選んでください。

1 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字を0で囲んでください。

<u> </u>	SR ac	Mr a M	M2 * L2	MC as
	当ではまる	当てはまる 当てはまる	が とちらかといえば * *	当ではまりない
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。	1	2	3	4
(2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。	1	2	3	4
(3) 葦んだことを、普段の生活で生かそうとしている。	1	2	3	4
(4) 首分の気持ちや*考*えを、稍手に莅えるようにしている。	1	2	3	4
(5) いじめを許さないで、崽いやりをもって人と接するようにしている。	1	2	3	4
(6) 人に迷惑をかけないように、やりたいことでも、がまんできる。	1	2	3	4
(7) あいさつや返事をしっかりとするようにしている。	1	2	3	4
(8) 学校のきまりや、家の約束を守ることができる。	1	2	3	4
(9) ほぼ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。	1	2	3	4
(10) 決められた時間を守ることができる。	1	2	3	4
(11) めあてや背標をもって学習や運動に取り組んでいる。	1	2	3	4
(12) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。	1	2	3	4
(13) 授業などを蓪して、葦加について葦ぶことは楽しい。	1	2	3	4
(14) 草加のまちが好きだ。	1	2	3	4
(15) 首分が住む地域や、葦加の役に立つことをしてみたい。	1	2	3	4
(16) なりたい職業や将来の夢があったり、旨標にする人がいたりする。・	1	2	3	4

令和3年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート

小学校第4学年

学\* 学\*を 学\*を 学\*

#### )小学校 4年生アンケート用紙

- 1 みなさんの勉強や生活の様子などについて教えてください。
- 2 質問について、当てはまるものや、あなたの今の考えに一番近いものを選んでください。

1 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずっ選び、数字を0で囲んでください。

	てはまる	てはまる ちらかといえば	てはまらない	てはまらない	
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。	1	2	3	4	
(2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。	1	2	3	4	
(3) 学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。	1	2	3	4	
(4) 首分の気持ちや考えを、相手に伝えるようにしている。	1	2	3	4	
(5) いじめを許さないで、憩いやりをもって人と接するようにしている。	1	2	3	4	
(6) 人に迷惑をかけないように、やりたいことでも、がまんできる。	1	2	3	4	
(7) あいさつや返事をしっかりとするようにしている。	1	2	3	4	
(8) 学校のきまりや、家の約束を守ることができる。	1	2	3	4	
(9) ほぽ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。	1	2	3	4	
(10) 決められた時間を守ることができる。	1	2	3	4	
(11) めあてや旨 <sup>0</sup> 標をもって <sup>**</sup> と習や達動に敢り組んでいる。	1	2	3	4	
(12) すぐにあきらめずに、ものごとに散り組むようにしている。	1	2	3	4	
(13) 授業などを通して、草加について学ぶことは繁しい。	1	2	3	4	
(14) 草加のまちが好きだ。	1	2	3	4	
(15) 首券が住む地域や、葦加の後に立つことをしてみたい。	1	2	3	4	
(16) なりたい職業や将来の鬱があったり、首傷にする人がいたりする。・	1	2	3	4	

|2| 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字をごで囲んでください。

		当てはまる	当てはまる *どちらかといえば	いえない	当てはまらない とちらかといえば	当てはまりない
(1)	首分には、よいところ(長ががあると思う。	1	2	3	4	5
(2)	し分は、	1	2	3	4	5
(3)	首分のことを好きだと慧う。	1	2	3	4	5
(4)	が難しいことでも、努力を続ければ、いつかできると思う。	1	2	3	4	5
(5)	ら分は、物業を飼りの人と簡じくらいうまくやれると思う。	1	2	3	4	5
(6)	首分は、八の役に立っていると思う。	1	2	3	4	5

3 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字を $^{\circ}$ で囲んでください。

	当ではまる	がちらかといえば 当てはまる	当てはまらない とちらかといえば	当てはまらない
(1) 中学生や園児と交流することは、楽しみだ。	1	2	3	4
(2) 中学生や園児と交流してみたい。	1	2	3	4

質問はこれで終わりです。○のつけ忘れがないか、もう<sup>11</sup>度雑認してください。ご"豁"方、ありがとうございました。

令和3年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート

小学校第4学年

| 2| 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当てはまる	当てはまる とちらかといえば	どれらとも	当てはまらない とちらかといえば	<sub>報</sub> 当ではまらなら
(1) 自分には、よいところ(長 所)があると思う。	1	2	3	4	5
(2) 自労は、簡りの人と簡じくらい価値のある人簡だと思う。	1	2	3	4	5
(3) 自分のことを好きだと思う。	1	2	3	4	5
(4) 難しいことでも、努力を続ければ、いつかできると思う。	1	2	3	4	5
(5) 自労は、物事を贈りの人と簡じくらいうまくやれると憩う。	1	2	3	4	5
(6) 自分は、人の役に立っていると態う。	1	2	3	4	5

3 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当てはまる	当てはまる 当てはまる	当てはまらない *	当てはまらない
(1) 中学生や歯児と交流することは、楽しみだ。	1	2	3	4
(2) **** ? ******************************	1	2	3	4

質問はこれで終わりです。○のつけ忘れがないか、もう一度確認してください。ご協力、ありがとうございました。

#### )小学校 5年生アンケート用紙

- 1 みなさんの勉強や生活の様子などについて教えてください。
- **2** 質簡について、当てはまるものや、あなたの今の考えに一番近いものを選んでください。

1 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1 つずつ選び、数字を0 で囲んでください。

	当てはまる	当てはまる 当てはまる	当てはまりない *	当てはまりない
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。	1	2	3	4
(2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。	1	2	3	4
(3) 夢んだことを、普段の生活で生かそうとしている。	1	2	3	4
(4) 首分の気持ちや*箸*えを、稍手に伝えるようにしている。	1	2	3	4
(5) いじめを許さないで、慧いやりをもって人と接するようにしている。	1	2	3	4
(6) 人に迷惑をかけないように、やりたいことでも、がまんできる。	1	2	3	4
(7) あいさつや遊事をしっかりとするようにしている。	1	2	3	4
(8) 学校のきまりや、蒙の葯束を守ることができる。	1	2	3	4
(9) ほぼ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。	1	2	3	4
(10) 染められた時間を守ることができる。	1	2	3	4
(11) めあてや自 標をもって学習や運動に取り組んでいる。	1	2	3	4
(12) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。	1	2	3	4
(13) 授業 などを通して、葦加について芋ぶことは業しい。	1	2	3	4
(14) 草並のまちが好きだ。	1	2	3	4
(15) 自分が住む地域や、草加の役に立つことをしてみたい。	1	2	3	4
(16) なりたい職業や将来の鬱があったり、首々にする人がいたりする。.	1	2	3	4

令和3年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート

小学校第6学年

#### )小学校 6年生アンケート用紙

- 1 みなさんの勉強や生活の様子などについて教えてください。
- 2 質問について、当てはまるものや、あなたの今の。考えに一番近いものを選んでください。

1 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずっ選び、数字を0で囲んでください。

	ってはまる	Tてはまる とちらかといえば	コてはまらない とちらかといえば	ITではまらない	
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。	1	2	3	4	
(2) 葱 強や読書を通して、新しいことを學ぶのは楽しい。	1	2	3	4	
(3) 孳んだことを、普段の生活で生かそうとしている。	1	2	3	4	
(4) 首分の気持ちや <sup>7</sup> 考 えを、相手に伝えるようにしている。	1	2	3	4	
(5) いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。	1	2	3	4	
(6) 人に迷惑をかけないように、やりたいことでも、がまんでき <b>る。</b>	1	2	3	4	
(7) あいさつや返事をしっかりとするようにしている。	1	2	3	4	
(8) $\overset{\circ}{P}$ 校のきまりや、 $\overset{\circ}{S}$ の約束を守ることができる。	1	2	3	4	
(9) ほぼ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。	1	2	3	4	
(10) 美められた時間を守ることができる。	1	2	3	4	
(11) めあてや旨	1	2	3	4	
(12) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。	1	2	3	4	
(13) 授業などを通して、草加について学ぶことは楽しい。	1	2	3	4	
(14) 草加のまちが好きだ。	1	2	3	4	
(15) 自分が存む地域や、草加の役に立つことをしてみたい。	1	2	3	4	
(16) なりたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする。・	1	2	3	4	

| 2| 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

		当ではまる	当てはまる *	どちらとも	当てはまらない とちらかといえば	当てはまらない
	<sup>じぶん</sup> 自分には、よいところ(長 所)があると思う。	1	2	3	4	5
(2)	ら分は、	1	2	3	4	5
(3)	<sup>t まん</sup> 自分のことを好きだと思う。	1	2	3	4	5
(4)	「難」しいことでも、努力を続ければ、いつかできると思う。	1	2	3	4	5
(5)	日分は、物事を飼りの人と簡じくらいうまくやれると憩う。	1	2	3	4	5
(6)	じぶん のと **< 自分は、人の役に立っていると思う。	1	2	3	4	5

3 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当ではまる	が とちらかといえば か	当てはまりない とちらかといえば	当てはまらない
(1) ***・*********************************	1	2	3	4
(2) 5** 5** 5** 5** 5** 5** 5** 5** 5** 5*	1	2	3	4
(3) ** ***   **  **  **  **  **  **  **  *	1	2	3	4

質問はこれで終わりです。○のつけ忘れがないか、もう一度確認してください。ご協力、ありがとうございました。

令和3年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート

小学校第6学年

| 2| 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当てはまる	当てはまる とちらかといえば	いえない	当てはまらない とちらかといえば	<sub>報</sub> 当ではまらなら
(1) 自分には、よいところ(長 所)があると思う。	1	2	3	4	5
(2) 自労は、簡りの人と簡じくらい価値のある人簡だと思う。	1	2	3	4	5
(3) 自分のことを好きだと思う。	1	2	3	4	5
(4) 難しいことでも、努力を続ければ、いつかできると思う。	1	2	3	4	5
(5) 自労は、物事を贈りの人と簡じくらいうまくやれると憩う。	1	2	3	4	5
(6) 自分は、人の役に立っていると態う。	1	2	3	4	5

3 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。**1つずつ選び、数字を**○で囲んでください。

	当てはまる	当てはまる どちらかといえば	当てはまらない どちらかといえば	当ではまらない	
(1) 中学生や園児と交流することは、繁しみだ。	1	2	3	4	
(2) 中学生になったら、小学生や園児と交流してみたい。	1	2	3	4	
(3) 中学校へ進学することは楽しみだ。	1	2	3	4	

質問はこれで終わりです。Oのつけだれがないか、もう一度確認してください。ご協力、ありがとうございました。

#### )中学校 1年生アンケート用紙

- 1 みなさんの勉強や生活の様子などについて教えてください。
- **2** 質簡について、当てはまるものや、あなたの今の考えに一番近いものを選んでください。

1 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字を0で囲んでください。

	当てはまる	当てはまる 当てはまる	当てはまりない *	当てはまりない
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。	1	2	3	4
(2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。	1	2	3	4
(3) 夢んだことを、薔薇の生活で生かそうとしている。	1	2	3	4
(4) 自分の気持ちや**考えを、和手に莅えるようにしている。	1	2	3	4
(5) いじめを許さないで、憩いやりをもって人と接するようにしている。	1	2	3	4
(6) 人に迷惑をかけないように、やりたいことでも、がまんできる。	1	2	3	4
(7) あいさつや返事をしっかりとするようにしている。	1	2	3	4
(8) 学校のきまりや、蒙の約束を守ることができる。	1	2	3	4
(9) ほぼ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。	1	2	3	4
(10) 決められた時間を持ることができる。	1	2	3	4
(11) めあてや旨 標をもって学習や蓮動に取り組んでいる。	1	2	3	4
(12) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。	1	2	3	4
(13) 授業などを通して、葦加について葦ぶことは築しい。	1	2	3	4
(14) 草加のまちが好きだ。	1	2	3	4
(15) 首分が住む地域や、草加の役に立つことをしてみたい。	1	2	3	4
(16)なりたい職業や将来の鬱があったり、旨標にする人がいたりする。.	1	2	3	4

令和3年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート

中学校第2学年

## )中学校 2年生アンケート用紙

- 1 みなさんの勉強や生活の様子などについて教えてください。
- 2 質問について、当てはまるものや、あなたの今の。考えに一番近いものを選んでください。

1 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずっ選び、数字を0で囲んでください。

	ではまる	ではまる にんがいえば	Tてはまらない といえば	コてはまらない	
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。	1	2	3	4	
(2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。	1	2	3	4	
(3) 撃んだことを、普段の生活で生かそうとしている。	1	2	3	4	
(4) 首分の気持ちや**考*えを、箱手に洗えるようにしている。	1	2	3	4	
(5) いじめを誇さないで、崽いやりをもって人と接するようにしている。	1	2	3	4	
(6) 人に迷惑をかけないように、やりたいことでも、がまんできる。	1	2	3	4	
(7) あいさつや返事をしっかりとするようにしている。	1	2	3	4	
(8) 学校のきまりや、家の豹策を守ることができる。	1	2	3	4	
(9) ほぽ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。	1	2	3	4	
(10) $\mathring{\mathbb{R}}$ められた時間を守ることができる。	1	2	3	4	
(11) めあてや旨存をもって学習や蓮動に敢り組んでいる。	1	2	3	4	
(12) すぐにあきらめずに、ものごとに散り組むようにしている。	1	2	3	4	
(13) 授業などを通して、草加について荸ぶことは繁しい。	1	2	3	4	
(14) 草加のまちが好きだ。	1	2	3	4	
(15) 首分が住む地域や、 $2 m$ がんことをしてみたい。	1	2	3	4	
(16) なりたい臓業や将来の鬱があったり、首標にする人がいたりする。	1	2	3	4	

| 2| 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字をつで囲んでください。

		当てはまる	当てはまる *	いえない	当てはまらない とちらかといえば	当てはまらない	
(1)	<sup>ちょうしょ</sup> 自分には、よいところ(長 所)があると思う。	1	2	3	4	5	
(2)	自分は、簡りの人と簡じくらい価値のある人簡だと思う。	1	2	3	4	5	
(3)	<sup>t st </sup> 自分のことを好きだと思う。	1	2	3	4	5	
(4)	*難 しいことでも、努力を続ければ、いつかできると思う。	1	2	3	4	5	
(5)	自分は、物筆を開りの人と簡じくらいうまくやれると思う。	1	2	3	4	5	
(6)	じぶん ひと **く た 自分は、人の役に立っていると思う。	1	2	3	4	5	

	三てはまる	ヨてはまる とちらかといえば	ヨてはまりない とちらかといえば	三てはまらない
(1) 小学生や園児と交流することは、楽しみだ。	1	2	3	4
(2) 小学生や園児と交流してみたい。	1	2	3	4
(3) 小学6年生のとき、中学校へ進学することが楽しみだった。	1	2	3	4

「質簡はこれで終わりです。 $\bigcirc$ のつけだれがないか、もう  $\overset{\circ}{\sim}$  を確認してください。 $\overset{\circ}{\sim}$  協力、ありがとうございました。

令和3年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート

中学校第2学年

| 2| 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当てはまる	当てはまる とちらかといえば	いえない	当てはまらない とちらかといえば	当てはまらない
(1) 自分には、よいところ(長 所)があると思う。	1	2	3	4	5
(2) 首分は、簡りの人と簡じくらい価値のある人簡だと思う。	1	2	3	4	5
(3) 自分のことを好きだと思う。	1	2	3	4	5
(4) 難しいことでも、努力を続ければ、いつかできると思う。	1	2	3	4	5
(5) 首券は、物筆を簡りの代と簡じくらいうまくやれると慧う。	1	2	3	4	5
(6) 自分は、人の役に立っていると魅う。	1	2	3	4	5

|3| 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

_	当ではまる	当てはまる 当てはまる	当てはまらない *	当てはまらない
(1) 小学生や園児と交流することは、楽しみだ。	1	2	3	4
(2) 小学生や園児と交流してみたい。	1	2	3	4

質問はこれで終わりです。○のつけだれがないか、もう いを発症説してください。ご協力、ありがとうございました。

#### )中学校 3年生アンケート用紙

- 1 みなさんの勉強や生活の様子などについて教えてください。 2 質簡について、当てはまるものや、あなたの今の"考えに一番近いものを選んでください。

| 1 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。**1つずつ選び、数字を**〇で囲んでください。 | 当き 当きと「きと」 きき

	当てはまる	当てはまる 当てはまる	当てはまりない *	当てはまりない	
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。	1	2	3	4	
(2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。	1	2	3	4	
(3) 夢んだことを、普段の生活で生かそうとしている。	1	2	3	4	
(4) 自分の気持ちやが考えを、相手に伝えるようにしている。	1	2	3	4	
(5) いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。	1	2	3	4	
(6) 人に迷惑をかけないように、やりたいことでも、がまんできる。	1	2	3	4	
(7) あいさつや遊事をしっかりとするようにしている。	1	2	3	4	
(8) 学校のきまりや、家の教育を替ることができる。	1	2	3	4	
(9) ほぼ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。	1	2	3	4	
(10) 美められた時間を守ることができる。	1	2	3	4	
(11) めあてや旨標をもって学習や蓮動に取り組んでいる。	1	2	3	4	
(12) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。	1	2	3	4	
(13) 授業などを通して、葦加について夢ぶことは楽しい。	1	2	3	4	
(14) 草加のまちが好きだ。	1	2	3	4	
(15) 首分が住む地域や、草茄の後に立つことをしてみたい。	1	2	3	4	
(16) なりたい職業や将来の夢があったり、首標にする人がいたりする。	1	2	3	4	
					•

| 2| 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当てはまる	当てはまる *	<b>どちらとも</b>	どちらかといえば とちらかといえば	当てはまらない
(1) 自分には、よいところ(長 所)があると思う。	1	2	3	4	5
(2) 首券は、簡りの人と簡じくらい価値のある人間だと思う。	1	2	3	4	5
(3) 自分のことを好きだと思う。	1	2	3	4	5
(4) 難しいことでも、努力を続ければ、いつかできると態う。	1	2	3	4	5
(5) 首券は、物事を掲りの人と簡じくらいうまくやれると憩う。	1	2	3	4	5
(6) 自分は、人の役に立っていると思う。	1	2	3	4	5

③ 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。 1つずつ選び、数字を $^{\circ\circ}$ で囲んでください。

	当ではまる	当てはまる とちらかといえば	当てはまらない	当てはまらない	
(1) 小学生や園児と交流することは、楽しみだ。	1	2	3	4	l
(2) 小学生や園児と交流してみたい。	1	2	3	4	l

受簡はこれで終わりです。○のつけだれがないか、もう一度雑認してください。ご。協力、ありがとうございました。

#### 令和3年度草加市子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート報告書

発行年月 令和4年2月

発 行 草加市教育委員会 子ども教育連携推進室

〒340-0015 埼玉県草加市高砂2丁目1番7号 ぶぎん草加ビル4階

電話:048-922-3494 (直通)